令和6年度(2024)個別報告書

八洲学園大学

	T		八洲字園大字	
氏名	小関 慶太	職名	准教授	
所属	生涯学習学部生涯学習学科	学位	修士 (法学)	
専門分野	少年法、刑事政策、犯罪学、刑事法、子ども学、公園学			
研究課題	・特定少年の報道機関の実名及び匿名報道の基準の研究			
	・保育者養成校における法学教育			
	・特定目的公園の都市空間と環境整備			
	・楽しみながら学ぶ教育環境の実践			
	(スクーリング科目)			
授業科目	・初年次セミナー (第1学期4月開始)			
	・初年次セミナー (第1学期5月開始)			
	・犯罪と心理(春・秋)			
	・はじめて学ぶ刑法総論(春・秋)			
	・市民のための刑事法入門(春・秋)			
	・子どもの安全入門(春・秋)			
	・子どもの遊びと公園(秋)			
	(テキスト科目)			
	※春・秋開講			
	・はじめて学ぶ刑法総論			
	・はじめて学ぶ刑法各論			
	・はじめて学ぶ刑事訴訟法			
	・はじめて学ぶ裁判員制度			
	・はじめて学ぶ子どもの安全管理の社会学			
	・刑事政策概論(3ヶ月コース)			
	・法社会学			
	・事例から学ぼう犯罪と心理			
	・世界の防犯入門 (3ヶ月コース)			
	・福祉と法			
	・子どもと人権			
	・教育者のための法学入門			
	・家庭福祉論			
	• 児童福祉論			
	・少年法入門(3ヶ月コース)			

- 災害復興法学入門
- ・社会と安全入門
- ・法と心理入門
- ・子どもの問題行動と非行
- 刑法判例研究

(演習)

- •特別研究(犯罪学1)
- 卒業研究演習
- 卒業論文

教育・研究に関する主な業績

1. 小関慶太「特定少年の実名報道における報道機関が求める基準の研究」17~20 頁、公益財団法人横浜学術教育振興財団『2022 年度 助成研究等報告書』(2024)

著書

- 2. 小関慶太「職業選択の自由と保育者を志した動機の研究 ~インタビュー調査より~」『第77回日本保育学会論文集』(2024)
- 3. 八洲学園大学リカレント研究センター編集『リカレント研究センター 年報 (2023)』 (ISSN: 2759-4254)
- 1. 小関慶太「保育者養成における法学教育の必要性(1) Dis closure and Barring Service を題材に検討-」『八洲論叢(4)』 (2024)
- 2. 小関慶太「児童福祉分野の法学及び実学教育への予備的考察 -国立 武蔵野学院への見学を経て-」『八洲論叢(4)』(2024)
- 3. 小関慶太「【教育実践論文】 体験型授業実践「市民のための刑事法 入門」の取り組み -裁判員裁判のオンライン評議と評決を通して-」 『八洲論叢 (4)』(2024)

論文

- 4. 小関慶太「保育者養成における法学教育の必要性 (2)」『リカレント 研究論集 (5)』 (2025)
- 5. 小関慶太・安部彩華・大久保弓子・和田礼乃「市民研究員の研究環境基盤の実態と課題-八洲学園大学リカレント研究センターの事例-」 『リカレント研究論集 (5)』 (2025)
- 6. 小関慶太・安部彩華・関口寿和・三倉恵子「実態を学ぶ実学教育と しての施設参観-学生の視点を交えた成果と課題-」『リカレント研究論

 				
	集 (5)』(2025)			
	7. 小関慶太「特定少年の実名報道の研究(6)-検察、新聞社、ネット			
	ニュースの実名掲載の判断理由 2023.9~2025.1-」『八洲学園大学			
	(21) 』 (2025)			
学会報告	1. 第 77 回日本保育学会 神戸大学オンライン (2024. 5)			
	個人「職業選択の自由と保育者を志した動機の研究			
	~インタビュー調査より~」			
	2. 超異分野学会 豊橋フォーラム (2024. 12)			
	個人「保育者養成校における法学教育の必要性~日本版 DBS を題材			
	\Z]			
	3. 超異分野学会東京大会 (2025. 3)			
	安部彩華・大久保弓子・和田礼乃・小関慶太			
	「市民研究員の研究環境基盤の実態と課題-八洲学園大学リカレント研			
	究センターの事例-」			
	4. 超異分野学会東京大会 (2025.3)			
	小関慶太・安部彩華・関口寿和・三倉恵子			
	「実態を学ぶ実学教育としての施設参観-学生の視点を交えた成果と課			
	題-」			
	研究会報告			
	八洲学園大学 リカレント研究センター			
	定例研究会			
	公開研究会			
	<u>教材作成</u> (無償配布)			
	・電子版教材テキスト			
	『スクーリングルールブック』(改訂版)			
	・電子版教材テキスト			
その他	『レポートルールブック』(改訂版)			
	・電子補助教材『学修スケジュール管理表』(改訂版)			
	・学修の手引き			
	『初年次セミナー』			
	課外活動等			
	***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
	・年2回 全学向け交流会開催			
	- 施設参観の実施			
	外部研究費			
	<u>/ [</u>			

・公益財団法人 マリア財団 (研究代表)

その他

八洲学園大学 リカレント研究センター 研究センター長

学会活動

日本犯罪社会学会(第18期 涉外広報委員会 事務局委員)

日本刑法学会

日本保育学会

日本更生保護学会

比較法学会

日本こども学会

青少年問題学会

防災教育学会

日本発達障害支援システム学会

- 一般社団法人 日本刑事政策研究会
- 一般社団法人 日本公園緑地協会

現代刑事法研究会

神経法学研究会

少年法研究会

子どもの人権研究会

東京犯罪社会学研究会

刑事司法及び少年司法に関する教育・学術研究推進センター (ERCJ)

The Early Career Criminology Research Network of Japan (ECCRN) サポーター

横浜市西区BBS会(Big Brother and sister movement) 監事

社会貢献

千葉市 情報公開・個人情報審議会 委員

中央大学 法学部 インストラクター (刑事政策・犯罪学担当)

千葉こども専門学校 兼任講師

(基礎学力演習・日本国憲法※・教育制度論※担当)

※小田原短期大学教職オンデマンド科目の添削・採点業務を担当

NGO法人 国際書道文化発展協議会 委員

日本犯罪社会学会 第18期 涉外広報委員会 事務局委員 (2023.10~)

人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会(GEAHSS)運営委員